

令和7年 2月 4日

八王子市教育委員会 殿

学校名 八王子市立第四小学校

校長名 石倉 富男 公印

令和7年度教育課程について(届)

このことについて、八王子市立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

人権尊重の精神を基調として、児童に知・徳・体ともに調和のとれた品格と教養を育み、地域・社会に貢献できる力を育成できるよう次の児童像を掲げてその育成に努める。

- ◎すすんで学び よく考える子 (知)
- 心豊かで みんなのために働く子 (徳)
- 健康で 命を大切にする子 (体)

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

ア 確かな学力の育成

- ① 9年間を見通した系統的な学習指導により、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、児童一人一人の確かな学力を育成する。
- ② 主体的・対話的で深い学びを通じて、問題解決型の学習を確立し、思考力・判断力・表現力等を養い、学びへの意欲と達成感を育む。
- ③ ICTを効果的に活用し、個別最適な学びと協働的な学習を推進することで、GIGAスクール構想による新たな学びの創造を目指す。

イ 豊かな心の育成

- ① 教育活動全体を通じて、相互理解と信頼関係を深め、協働する力と豊かな人間性を育成する。
- ② 児童が普遍的な道徳心や規範意識を身に付け、社会の変化に自ら対応できる能力を育成する。

ウ 健やかな体の育成

- ① 健康や安全に関する意識を高め、保健指導・食育指導、体育の授業等を中心に体力向上に取り組む、家庭と連携して児童の健全な発育を支援する。
- ② 自他の生命を尊重する意識を向上させ、思いやりの心や社会性を醸成し豊かな心の育成を図る。

エ 不登校児童への支援等

- ① 「つながるプラン」に基づき、不登校児童が安心して過ごせる環境を整備し、安全で温かみのある学校づくりを推進する。

オ いじめ防止等の取組

- ① 定期的(週1回)にいじめ対策委員会を実施し、いじめへの迅速かつ組織的な対応と未然防止を徹底する。いじめ防止のための教育活動を計画的に実施する。

カ 特別支援教育の充実

- ① 校内委員会を中心に、学校生活支援シートや個別指導計画を活用し、児童一人ひとりの状況と具体的な支援方法について教職員間で共通理解を図り、組織的支援を充実させる。
- ② 関係機関と連携し、多様な学習ニーズに応じた支援を実施しインクルーシブ教育を推進する。

キ 小中一貫教育のさらなる充実 【第五中学校グループ(第五中、第四小、第一小)】

第五中学校グループとしての共通目標「より高い人間性をめざす人・学び続ける人・健康で生命を大切にする人」の実現をするために、教職員の創意と工夫により合同・一体となった学習活動の取組や学校行事等を起点にさらなる小中一貫教育の充実を図る。

2 指導の重点

(1) 各教科等

ア 各教科（外国語活動を含む）

- ①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進し、八王子市学力定着度調査や「はちおうじっ子ミニマム」を活用して、基礎的・基本的な学習内容の確実な定着を図る。
- ②かがやきタイム（朝学習、モジュール）、放課後補習の実施により基礎学力の定着を図る。
- ③中学校との系統性を踏まえた指導計画のもと、外国語指導助手（ALT）を活用した外国語教育を展開し、コミュニケーション活動の充実や実践的な言語活動を実施する。
- ④高学年で教科担任制を導入し、専門性の高い指導で児童の理解を深める。
- ⑤ICT機器やデジタル教材を日常的に活用し、個別最適な学びと協働的な学びを実現する。

イ 総合的な学習の時間

- ①地域の歴史や日本遺産、伝統文化等に関する探究活動な学習を行う。地域の方々との交流活動や調査活動を通して、郷土への理解と愛着を深める。
- ②児童が地域の自然環境や社会的事象について主体的に課題を設定し、体験的な学習を通して考えを整理・分析し、表現する力を育成する。
- ③郷土学習、環境保全学習、地域交流学習など、発達段階に合わせて、長期休業中も活用した年間計画を作成し、児童の主体的で対話的な深い学びを推進する。

ウ 特別活動

- ①縦割り班活動や異年齢交流を通じて、上級生が下級生を支える関係性を構築し思いやりの心や規範意識を育む。
- ②学級活動や集団宿泊行事を通じて、健全な生活態度の形成と個々の成長を促し、集団生活における役割や責任、コミュニケーション能力を総合的に育成する。
- ③クラブ活動では、児童の興味・関心を追求し、自主的・実践的な態度を育成することで、個性の伸長と社会性、チームワーク力を育てる。
- ④学校行事を通して学校生活に秩序と変化をもたせ、集団への所属感と達成感を深め、学校生活の節目を通じて児童の成長を実感させる。

(2) 「特別の教科 道徳」を要とする道徳教育

- ①いじめ問題など身近な道徳的課題に、児童が主体的に向き合える授業を構築し、「親切・思いやり」「生命の尊さ」を重点とし、深く考える力を育む。
- ②道徳教育の全体計画及び別葉、年間指導計画に基づき、学校の教育活動全体を通じて計画的・発展的に道徳的価値の自覚を深めさせ、道徳的な心情・判断力・実践意欲及び態度を育成する。
- ③道徳授業地区公開講座を通じて、家庭や地域との連携を図り、学校・家庭・地域が一体となった道徳教育をさらに充実させる。
- ④校内研究の主題を「主体的に学び合い、考えを深める児童の育成」とし、特別な教科 道徳を中心に教員の授業力を向上し、児童に思考力・判断力・表現力等の育成をする。

(3) キャリア教育

- ①各学年の特別活動を軸に、保護者が講師となる「ジョブトーク」など、キャリア教育を年間指導計画に位置づけて実践し、児童が将来の夢や目標をもちながら主体的に学ぶ態度を育成する。
- ②「はちおうじっ子キャリアパスポート」を活用し、自分自身や他者との積極的な関わりを深めさせ、勤労観や職業観を育み、社会で生きる力を養う。

(4) 特別支援教育

- ①児童一人ひとりに応じた必要な支援体制を構築するために、全教職員が特別支援教育の理解を深め、保護者や関係機関と適切な連携ができるように研修を重ねる。
- ②校内委員会を中心に、学校生活支援シートや連携型個別指導計画を活用し、児童一人ひとりの状況に応じた具体的な支援方法を教職員間で共有し実践する。
- ③特別支援教室やことばの教室と協働し、特別支援教室巡回心理士やスクールソーシャルワーカーなどの関係機関とも連携し、児童の学習や生活上の困難に対する適切な指導と支援を行う。
- ④特別支援学校と副籍交流の制度を活用した連携を進め、インクルーシブ教育の実践をめざす。

(5) 生活指導

ア 生活指導

- ①基本的な生活習慣の確立を図るため、家庭と連携し、「グッドモーニング 60 分」や「がんばりカード」を活用した取組を推進する。
- ②挨拶や丁寧な言葉遣い等の指導を徹底し、「四小ブランド」の子どもの育成を目指す。
- ③避難訓練、交通安全教室、セーフティー教室、SNS等の情報モラル教室、総合防災訓練などを計画的に実施し、子どもが自ら危険を予測し回避できる能力を育成する。

イ いじめ防止等の取組

- ①いじめ対応の時間に全児童を対象としたいじめ調査や聞き取りを定期的に行い、児童の状況を把握していじめの早期発見と未然防止に努める。
- ②「八王子市いのちの大切さをともに考える日」の設定や校長講話、生命尊重を主題とした授業実践など、計画的にいじめ防止教育活動を展開する。
- ③いじめ対策委員会等で「Speed・Team・Heart (S T H)」で問題解決できる組織を構築し、児童の兆候を見逃さない生活指導や関係機関との連携による支援・見守り体制を強化する。

ウ 不登校児童への支援等

- ①個票システムを活用して不登校の兆候をつかみ、登校支援会議や校内委員会を中心に情報を共有し、登校支援コーディネーターやスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどの関係機関と連携し、不登校児童への適切な指導と支援体制を強化する。
- ②校内に別室対応を行うクリサリススペースや人員を確保し、多様な学びの場を提供することで、不登校児童が社会的自立に向けて前向きに取り組める環境を広げる。

(6) 特色ある教育活動

ア 義務教育9年間を見通した小中一貫教育の取組

- (取組1) 学力定着プロジェクトチームを中心とした各教科等の指導の改善を行い、学力の定着・向上をめざす。
- (取組2) 小中合同研修会で授業協議や情報交換を行い、教育方針や指導方法の共有を図るとともに、特別支援児童の進学先へのスムーズな引き継ぎを実現する。
- (取組3) 「はちおうじっ子サミット」の活動を通じて、小中学生が協働していじめ防止活動に取り組むことで、健全な人間関係の構築を促進する。
- (取組4) 青少対や学校運営協議会等の地域共同活動や行事を通じて、異年齢交流を深める。

イ 学力向上の取組

- ①「かがやきタイム」や短い時間を活用した教科指導、放課後補習、漢字検定等を実施し、基礎学力の定着と学びの充実を図る。家庭と連携し家庭学習や自主学習の習慣化を推進する。
- ②市の学力調査や「はちおうじっ子ミニマム」の確実な習得を目指し学力向上に取り組む。

ウ その他

- ①1人1台端末を活用した教育活動を推進し、情報活用能力の育成を図る。
- ②スタートカリキュラムを充実させるために、保幼小の連携を深め情報を共有して、交流活動や合同行事等、継続した教育活動を行うようにする。
- ③創立110周年記念行事では学校の歴史や伝統が体験できる活動を行い、児童にレガシーを育む。
- ④学校運営協議会を中心に保護者や地域と協働する「共育(ともいく)」を推進し、地域人材が参画する授業や環境を整備する。地域との交流や協力の大切さを学び地域愛を育むようにする。

3 学年別授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
1	16	20	21	15	0	20	22	19	18	16	18	16	201
2	17	20	21	15	0	20	22	19	18	16	18	16	202
3	17	20	21	15	0	20	22	19	18	16	18	16	202
4	17	20	21	15	0	20	22	19	18	16	18	16	202
5	17	20	21	15	0	20	22	19	18	16	18	17	203
6	17	20	21	15	0	20	22	19	18	16	18	16	202
備 考	・第1学年は、始業式及び卒業式に出席しないため2日減とする。 ・第2学年、第3学年、第4学年は、卒業式に出席しないため1日減とする。 ・第6学年は、修了式の日に授業を行わないため1日減とする。 ・開校記念日7月11日を授業日とする。 ・夏季休業日7月23日から8月31日まで。 ・10月1日都民の日を授業日とする。												

(2) 各教科等の年間授業時数配当表（1単位時間は、45分とする。）

学 年		1	2	3	4	5	6
各 教 科	国 語	306	315	245	245	175	175
	社 会			70	90	100	105
	算 数	136	175	175	175	175	175
	理 科			90	105	105	105
	生 活	102	105				
	音 楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家 庭					60	55
	体 育	102	105	105	105	90	90
	外 国 語					70	70
	小 計	782	840	805	840	875	875
	特別の教科 道徳	34	35	35	35	35	35
	外国語活動			35	35		
	総合的な学習の時間			70(10)	70(10)	70(10)	70(10)
	特別活動（学級活動）	34	35	35	35	35	35
総 計		850	910	980(10)	1015(10)	1015(10)	1015(10)

備 考

ア その他の授業時数

区分 \ 学年		1	2	3	4	5	6
児童会活動	児童会集会活動	2 1/3	2 1/3	2 1/3	2 1/3	2 1/3	2 1/3
	委員会活動					11	11
クラブ活動					11	11	11
学校行事		34 1/3	34 2/3	40 2/3	40 1/3	55	64 1/3
学級・学年裁量の時間		15 1/3	2 2/3	2 2/3	2	2	2

イ 1 単位時間

- ・1 単位時間は45分とする。
- ・クラブ活動は、第4学年から第6学年で1 単位時間を45分として、年間で11回実施する。

ウ 各教科等の授業時数の確保に関する手だて

- ・短い時間を活用した教科指導を毎週火曜日、木曜日1回15分で実施する。
第1学年 15分を45回で15単位時間実施（9月より実施）（国語10時間、算数 5 時間）
第2学年 15分を69回で23単位時間実施（国語13時間、算数10時間）
第3学年 15分を69回で23単位時間実施（国語13時間、算数10時間）
第4学年 15分を69回で23単位時間実施（国語13時間、算数10時間）
第5学年 15分を69回で23単位時間実施（国語13時間、算数10時間）
第6学年 15分を69回で23単位時間実施（国語13時間、算数10時間）
- ・各学年における増加時数理由
6月17日 第4学年 1時間増とする。（社会科見学）
5月26日27日 第5学年 2時間増とする。（移動教室）
7月12日 第6学年 1時間増とする。（移動教室）

エ 長期休業中に位置付ける各教科等の授業時数及び内容

- ・総合的な学習の時間（郷土学習における調査活動）を10時間長期休業中に位置付ける。
第3学年「八王子のひみつをさがろう(10時間)」
第4学年「進め！浅川探検隊(10時間)」
第5学年「人と人とがつながり合う街(10時間)」
第6学年「八王子の歴史(10時間)」

オ 授業時数に位置付けない教育活動

- ・全学年毎週金曜日、始業時間前に朝読書（15分間）を行う。
- ・学年の実態に応じて補習を行う。第1・第2・第3学年は、毎週金曜日に実施する。第4・第5・第6学年は、学期に1回から3回実施する。

カ その他